SPORTS CAM SHAFT 取扱説明書

商品番号	：０１－０８－００５７
	ボア径：６２mm　ストローク：５４.４mm
	排気量：１６４ｃｃ
適応車種	：D－ＴＲＡＣＫＥＲ１２５／ＫＬＸ１２５
フレーム番号	：ＬＸ１２５Ｄ－Ａ００００００～Ａ０３５３３
	：ＬＸ１２５Ｃ－Ａ００００００～Ａ０３５２７

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
・ご使用につきましては、説明書をよくお読みになって、指示を必ず守りご理解した上でご使用下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

特　徴

ノーマルエンジンに取り付けるだけで出力がアップします。
また、弊社製マフラーを取り付ける事により更なる出力アップが可能です。

！空燃比についてのご注意！

弊社製マフラーと同時に使用されますと空燃比が適正値とならず、エンジン破損の可能性があります。必ず弊社製ＦＩ.ＣＯＮを同時に装着して下さい。

⚠注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・作業を行う際は、その作業に適した工具を使用して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
・点検、整備は、定期的に行って下さい。（点検、整備を怠るとエンジン破損の原因につながります。）
・点検、整備を行った際、損傷部品があれば、必ず損傷部品の交換をして下さい。
（損傷部品の使用を続けると、エンジン破損の原因につながります。）

⚠警告　この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
（そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。）
・エンジンを運転する場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では行わないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・作業を行う際は、エンジンを安定させ、安全に作業を行って下さい。
（不安定な状態での作業は、エンジン等が倒れてケガをする恐れがあります。）

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商　品　内　容～

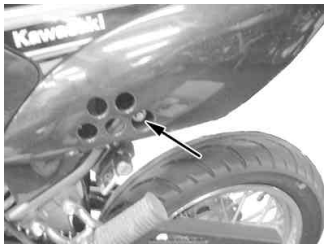
品　　名	個数
カムシャフトＣＯＭＰ.	1

～取　り　付　け　要　領～

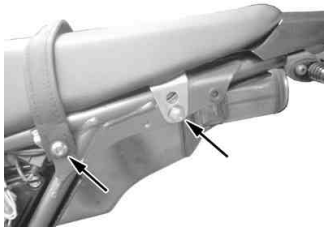
●取り外し

★ホコリやオイルなどの汚れを取り除いてきれいにしながら各パーツを取り外していくようにする。
★取り外したボルトやナットは無くさないようにどの場所に使用するか分かるように保管する。

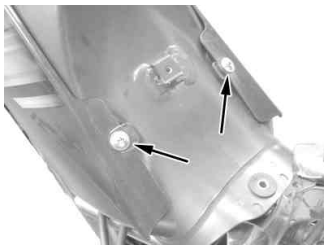
・ボルト各１本を取り外し左右のサイドカバーを取り外す。

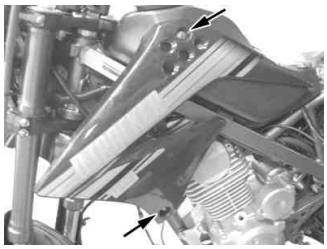


・ボルト４本を取り外しシートを取り外す。

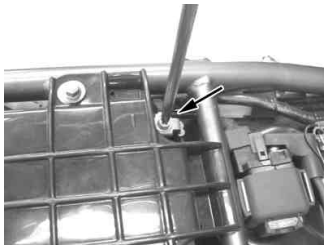


・ボルト各３本を取り外し左右のシュラウドを取り外す。

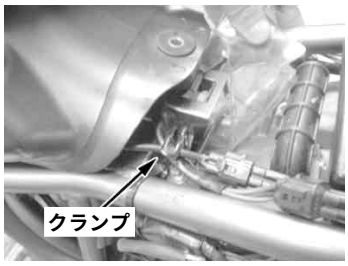


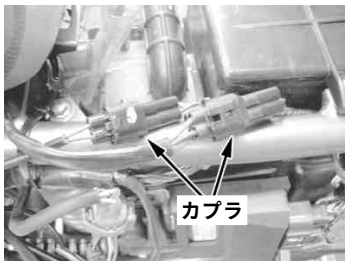


・イグニッションスイッチをＯＦＦにしてバッテリーのマイナス端子を取り外す。

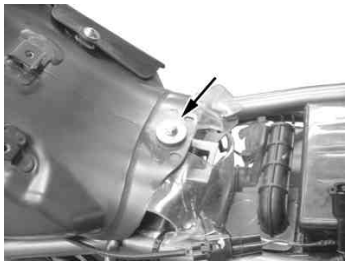


・クランプを開きコネクターを外す。





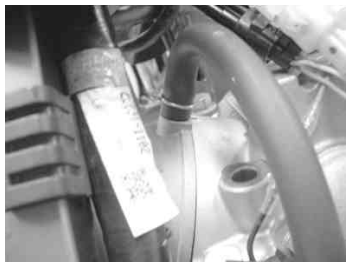
・燃料タンク取り付けボルトを取り外しタンク後部を持ち上げる。

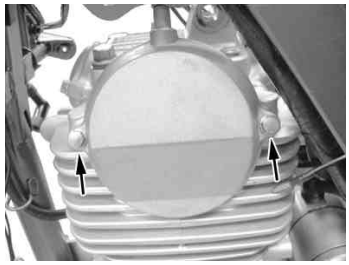


・燃料ホースジョイントの隙間にマイナスドライバーを挿し込みドライバーを回してジョイントロックを外す。
※燃料ホースジョイントを取り外す際、ガソリンが漏れるのでジョイントの周りに布を置いて作業して下さい。

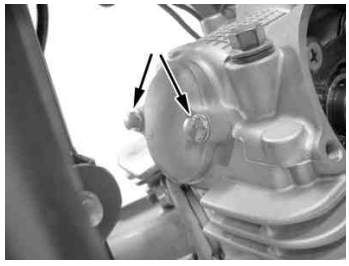
・ブリーザーホース、ドレンホースを取り外す。

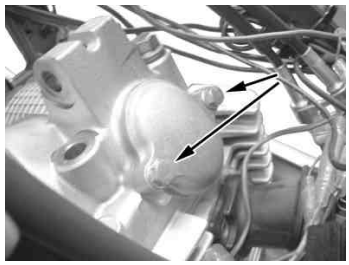
・燃料タンクを取り外す。
※燃料タンクは平らな面に置き、燃料パイプには負荷を掛けない事。
・ボルト２本を取り外しカムシャフトチェーンカバーとブリーザーホースを取り外す。



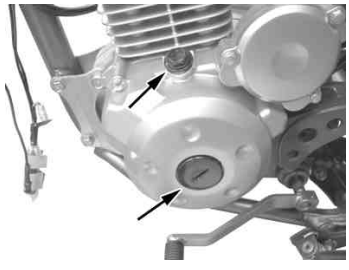


・ボルト各２本を取り外しバルブ調整キャップボルトを取り外す。

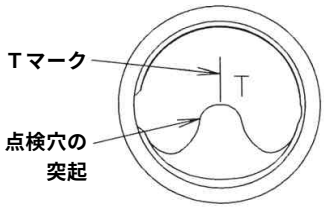




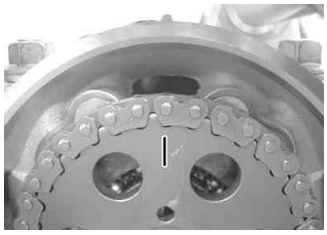
・タイミング点検キャップとオルタネータカバーセンターキャップを取り外す。



・オルタネーターロータのＴマークがタイミング点検穴の突起に合うようオルタネーターロータボルトを反時計回りに回す。

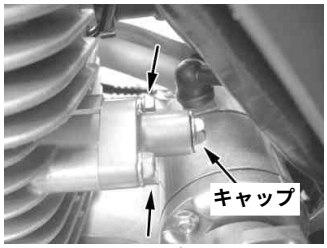


・スプロケットのマークがシリンダーヘッドの突起と合わさっているか点検する。合っていない場合はオルタネーターロータボルトをもう１回転させる。

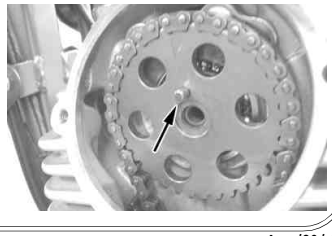


・オルタネーターボルトをレンチで押さえながらカムシャフトスプロケットボルト（注：左ネジ）を取り外す。

・カムチェーンテンショナーのキャップを取り外す。
・ボルト２本を取り外しカムチェーンテンショナーを取り外す。

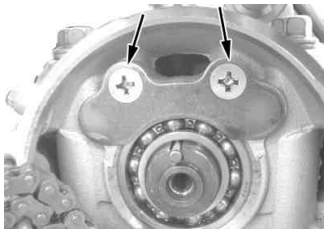


・カムシャフトスプロケット、ピンを取り外す。
※ピンは再利用するので紛失しないようにする。

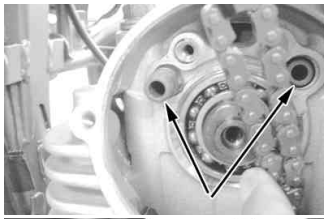


・カムチェーンがクランクケース内に落ちない様に紐等で釣っておく。

・ボルト２本とロッカーシャフトホルダーを取り外す。

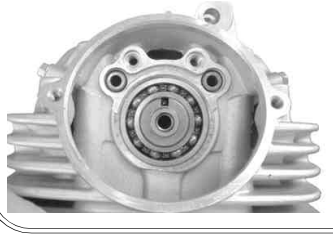


・両側のロッカーアームシャフト及びロッカーアームを取り外す。
※ロッカーアームシャフトが取り外しにくい場合は、シリンダヘッドボルトを緩める。
※ロッカアームはイン側、エキゾースト側を区別して保管する。



・カムシャフトを抜き取る。

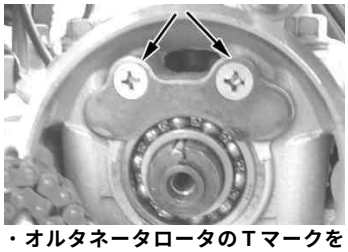
・シリンダーヘッドにキット付属のカムシャフトを取り付ける。
※ピン溝を上向きに取り付ける。
※カムシャフト・カムシャフトベアリングにきれいなエンジンオイルを塗布する。入りにくくてもハンマー等でたたかず手で入れる。



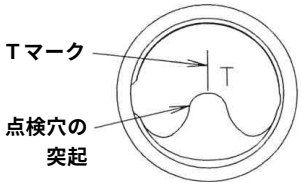
・ロッカーアームシャフト及びロッカーアームのカム接触部にモリブデングリスとオイルを塗布し、元の場所に取り付ける。
※ロッカーアームシャフトは径が細い方をカムシャフトスプロケット側に向けて取り付ける。

・ボルト２本にネジロック剤を塗布しロッカーシャフトホルダーを締め付ける。

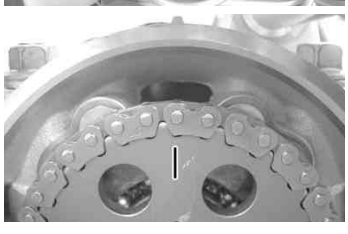
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５．２Ｎ・ｍ
（０．５３ｋｇｆ・ｍ）



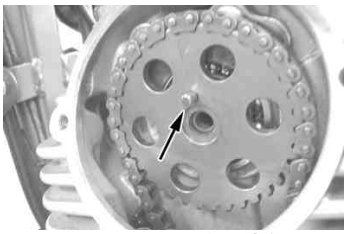
・オルタネータロータのＴマークをタイミング点検穴の突起に合わせる。



・カムスプロケットのタイミングマークがシリンダーヘッドの突起に合う様にチェーンを掛ける。
※作業中はクランクシャフトを回さないように注意し、必ずチェーンの排気側をたるませないようにする。

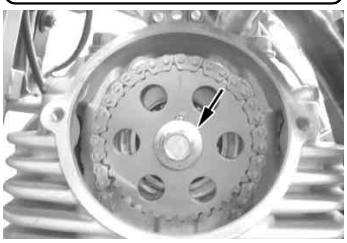


・ピンを挿入する。



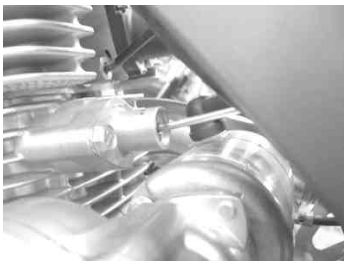
・ボルトにネジロック剤を塗布し、オルタネータロータボルトをレンチで押さえながら締め付ける。
※カムシャフトスプロケットボルトは左ネジ。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：２４Ｎ・ｍ
（２．４ｋｇｆ・ｍ）



・カムシャフトチェーンテンショナーのプッシュロッドを圧縮しながらロッドが止まるまで細長のドライバーで時計回りに回す。
※取り付ける時にロッドを反時計回りに回してはいけない。ロッドが分離して再取り付けが出来なくなる恐れがある。
・ドライバーでロッドを所定の位置に保ちながらテンショナーをシリンダーに取り付ける。
※Ｏリングに損傷がある場合は新品に交換する。

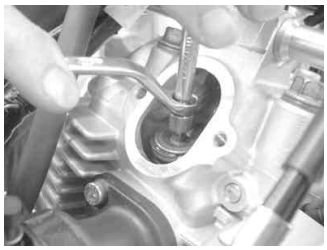
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：８．８Ｎ・ｍ
（０．９０ｋｇｆ・ｍ）



・ロッドを保持していたドライバーを取り外しキャップを取り付ける。

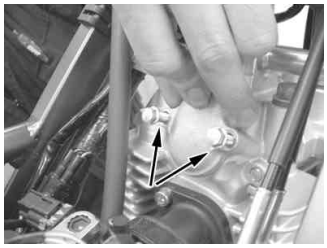
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：５．２Ｎ・ｍ
（０．５３ｋｇｆ・ｍ）

・オルタネータロータのＴマークをタイミング点検穴の突起にカムスプロケットのタイミングマークをシリンダーヘッドの突起に合わせてバルブクリアランスの調整を行う。
・ロッカアームのバルブアジャスティングスクリューを締め込んでいきバルブアジャスティングスクリューとバルブステムエンドの間にシックネスゲージを入れて少し抵抗があるくらいで引き抜ける様に合わせてタペットアジャスティングナットを締め付ける。



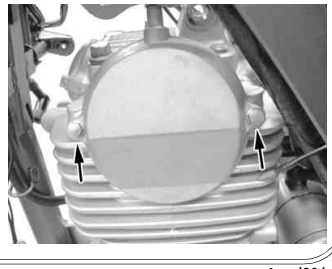
バルブクリアランス基準値
ＩＮ側　０．０４～０．０８mm
ＥＸ側　０．０８～０．１２mm
・タペット調整後、反時計方向にフライホイールを２回転で回した後でＴマークとタイミングマークを合わせる。バルブクリアランスが変化していないか点検し、すき間が合っていればＯＫ、基準値から外れている場合は調整する。この作業を合うまで繰り返して下さい。
・各ボルト２本でＩＮ側、ＥＸ側のバルブ調整キャップを締め付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：８．８Ｎ・ｍ
（０．９０ｋｇｆ・ｍ）



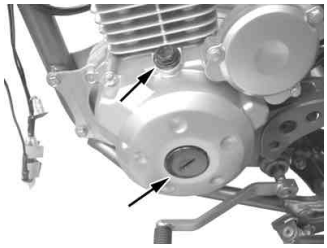
・ボルト２本でカムシャフトチェーンカバーを取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：８．８Ｎ・ｍ
（０．９０ｋｇｆ・ｍ）

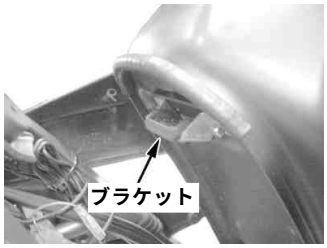


・ブリーザーホースを接続する。

・タイミング点検キャップとオルタネータカバーセンターキャップを取り付ける。



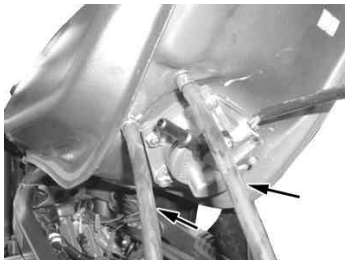
※必要な場合は、この時点でＦＩコントローラーの取り扱い説明書に従い、ＦＩコントローラーを取り付ける。
・コネクター２ヵ所を接続する。
・フレームの突起を燃料タンク底部のブラケットに挿入しながら取り付ける。



・燃料ホースジョイントをカチッと入るまでデリバリパイプにまっすぐ挿入する。

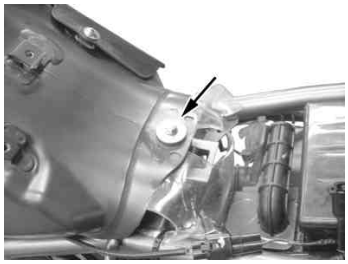
・ジョイントロックをカチッと入るまで取り付ける。
※燃料ホースジョイントを押し引きして確実にロックされている事を確認する。

・ブリーザーホースとドレンホースを燃料タンクに取り付ける。

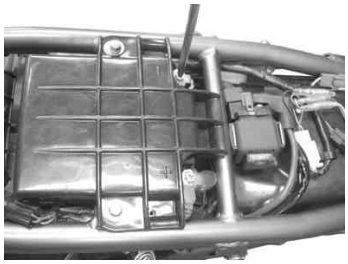


・ボルト１本で燃料タンクを取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：８.８Ｎ・ｍ
（０.９ｋｇｆ・ｍ）

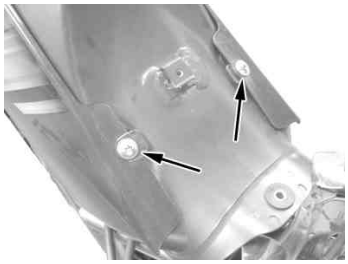


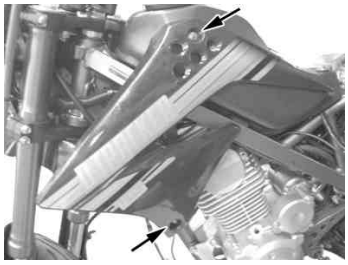
・バッテリーのマイナス端子を取り付ける。



・ボルト各３本で左右のシュラウドを取り付ける。

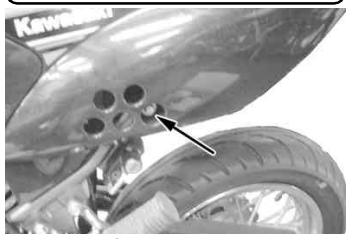
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：８.８Ｎ・ｍ
（０.９ｋｇｆ・ｍ）





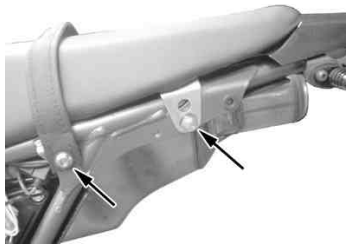
・ボルト各１本で左右のサイドカバーを取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：８.８Ｎ・ｍ
（０.９ｋｇｆ・ｍ）



・ボルト４本でシートを取り付ける。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：
シートバンド取り付けボルト
：８.８Ｎ・ｍ
（０.９ｋｇｆ・ｍ）
シート取り付けボルト
：１５Ｎ・ｍ
（１.５ｋｇｆ・ｍ）



株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９ 大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
ＴＥＬ　０７２１－２５－１３５７
ＦＡＸ　０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル　０７２１－２５－８８５７
ＵＲＬ　http://www.takegawa.co.jp